科目ナンバリング	U-LAS40 20018 LJ26

授業科目名<英訳>	リハビリテーション概論 Overview of Rehabilitation	担当者所属職名・氏名	医学研究科　教授　青山　朋樹 医学研究科　助教　谷間　桃子 医学研究科　講師　田畑　阿美 医学研究科　教授　山口　智史 医学研究科　講師　入江　啓輔 非常勤講師 川本　伸一

群	健康・スポーツ科目群	分野(分類)	健康・スポーツ科学(発展)	使用言語	日本語

旧群	D群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）

開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	水5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

リハビリテーションとは何か。
骨折した時に歩けるようにすること？脳卒中で動かなくなった手を動くようにすること？
そのどちらも正しいのですが、それはリハビリテーションで行われる事のほんの一部です。リハビリテーションで扱うフィールドはとても広く、必ずしもリハビリテーション室で行われる事だけでなく、毎日の日常生活の中に気づかないうちに取り込まれているものです。
講義では前半を総論として基礎知識、評価法、リハビリテーションの手法を、後半をさまざまな疾患に対するリハビリテーション、新しいリハビリテーションへのアプローチについて解説します。
授業に参加する時には皆さんの毎日の行動の中にどのようなリハビリテーションが隠れていて、どのようにしたら他の人の役に立ってあげる事ができるかについて考えてみて下さい。

[到達目標]

・リハビリテーションの歴史的背景、成り立ち、実施方法の概要を理解する。
・現代のリハビリテーションが抱える問題点を把握し、自分自身の考えを持てるように考える能力を養う。

[授業計画と内容]

第１回　4月8日　リハビリテーションの理念～市民から始まったリハビリテーションの考え～
青山
第２回　4月15日障害受容～障害をどう受け入れる？～青山
第３回　4月22日障害の評価～障害を数値で表すことはできるのか～青山
第４回　5月13日カラダを刺激することで治療する「理学療法」青山
第５回　5月20日作業を治療で用いる「作業療法」田畑
第６回　5月27日コミュニケーションを再び「言語聴覚療法」青山
第７回　6月3日ココロに寄り添う「リハビリテーション看護」青山
第８回　6月10日切断のリハビリテーション～失われた四肢を取り戻す～青山
第９回　6月17日がん経験者・家族のリハビリテーション～小児がんを中心に～田畑
第10回　6月24日脳と筋肉をつなぎ直すリハビリテーション～神経可塑性に挑む～
山口
第11回　7月1日スポーツリハビリテーション～ACL断裂からの復帰と断裂予防～川本
第12回　7月8日ウイメンズヘルスリハビリテーション～出産育児にハピネスを～
森野
第13回　7月15日リハビリテーションエンジニアリング～アイデアを形にする～
入江
第14回　7月22日再生リハビリテーション～組織と機能を再生する～青山

リハビリテーション概論(2)へ続く↓↓↓

リハビリテーション概論(2)

第15回　まとめ（フィードバック）

講義予定は上記の通りですが、適宜フリーディスカッション等を行います。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

成績判定は毎回の授業時のミニテスト、レポート点等の合計で行います。この課題は授業によって変わります。

[教科書]

使用しない

[授業外学修（予習・復習）等]

教科書的な予習は必要ありませんが、テーマに沿って自分自身の実生活の中で課題に沿って考える事を実施して下さい。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワーはKULASISを確認すること

[主要授業科目（学部・学科名）]